

UWC 発第 23 号
2014 年 1 月 6 日

都道府県教育委員会教育長
各 位

公益社団法人
ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会
会 長 藤 田 謙
(朝日生命保険相互会社 最高顧問)
専務理事 中 村 芳 夫
(日本経済団体連合会 副会長・事務総長)

2014 年度ユナイテッド・ワールド・カレッジ奨学生募集に関するお願い

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の活動に対し種々ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご高承の通り、ユナイテッド・ワールド・カレッジ(UWC)は、世界各国から選抜・派遣された高校生を、国際バカロレア(IB)デザイン課程のカリキュラムに基づき教育し、国際感覚豊かな人材を養成するために、1962年に設立された民間の中等教育機関です。現在、英国、カナダ、イタリヤ、米国、インドなど世界14カ国にUWCカレッジが置かれています。

1972年にUWCの日本支部として設立された当協会では、毎年、会員企業等の寄附金を原資とする奨学金を支給して高校生を世界各地のカレッジに派遣しています。これ迄に派遣した奨学生は500名を越え、卒業後、各分野で活躍しています。IBデザインプログラム取得者には、学校教育法施行規則第150条に基づき大学受験資格が与えられております。

日本の経済社会のグローバル化に伴い、国際ビジネスの現場や国際社会で活躍できるグローバル人材の育成が急務となっております。当協会では来年度、9カ国のカレッジに派遣する奨学生(計18名)を募集いたします。将来、国際社会での活躍を目指す、一人でも多くの高校生に応募してもらいたく、公務ご多用のところ誠に恐縮でございますが、本事業の有益性をご理解の上、貴管下の高等学校生徒への周知についてご配慮くださいますようお願い申し上げます。 敬具

記

1. 同封書類

- ◆ 2014 年度ユナイテッド・ワールド・カレッジ(UWC)奨学生募集要項
- ◆ 2014 年度UWC奨学生説明会開催のご案内
- ◆ UWC リーフレット
- ◆ UWC ニュース No. 40

2. お問い合わせ先

(公社)ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会
経団連 社会広報本部内 TEL 03-6741-0163 (長谷川/金子)
E-Mail uwc@keidanren.or.jp
★ ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会ホームページ
⇒ <http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/UWC/index.html>

以上

2014年度UWC派遣奨学生
説明会開催のご案内

2013年12月20日

(公社)ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会

次の日程により、2014年度奨学生募集に関する説明会を開催します。当日は、プロジェクトなどを使って各カレッジの紹介を行うほか、UWC卒業生も出席してUWCでの生活や卒業後の進路など、さまざまな角度からUWCについて説明いたします。

参加希望者は、UWC日本協会ホームページよりお申込みください。ハガキでのお申込みの場合は、氏名、住所、電話番号、学校名、希望会場(大阪・東京)、人数を明記の上、1月20日(月)必着にて当協会宛てお申し込みください。ご両親や先生方などのご出席も歓迎いたします。

◆関西地区説明会 (大阪) :

日時 2014年1月25日 (土) 午後2時～5時
会場 大阪科学技術センター (OSTEC) 8階 中ホール

大阪市西区靱本町1-8-4 / 電話 (06)6443-5324
*地下鉄四つ橋線本町駅下車徒歩3分 (28番出口)

<http://www.ostec-room.com/html/access/access.html>

◆関東地区説明会 (東京) :

日時 2014年2月1日 (土) 午後2時～5時
会場 経団連会館 4階 ダイヤモンドルーム

東京都千代田区大手町1-3-2
電話 (03)6741-0222

*東京メトロ千代田線大手町駅下車徒歩1分 (C2b出口直結)

JR東京駅丸の内北口より徒歩20分

※ インフルエンザ対策の観点から、発熱等の症状がみられる方は参加をご遠慮ください。

※ 保護者のみによる参加も受け付けます。

以上

2014年度 UWC奨学生募集要項

2013年 12月

公益社団法人 ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会

【UWCの奨学生制度】

ユナイテッド・ワールド・カレッジ(United World Colleges—UWC)は、世界各国から選抜・派遣された高校生を受け入れ、国際感覚豊かな人材を育成する民間教育機関です。UWCに派遣された生徒は約2年間で、世界各国から集まった高校生とともに、国際バカロレアのキャリアラムにのっとり、各教科の履修と同時に、国際理解教育やボランティア活動などを重視した教育を受けることになっています。また、UWCのユニークな活動として、海洋や山岳での人命救助訓練も行っています。

ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会(UWC日本協会)は、UWCの日本支部として1972年に設立されました。以来、毎年奨学生をわが国からUWC傘下の各カレッジに派遣しています。奨学生には、授業料・食費・寮費など留学経費の全額～25%が奨学金として支給されます。これらは、会費(わが国の代表的企業53社などが拠出)と寄付金を原資とするものです。

1. 奨学生の派遣先および募集人員(予定) 18名

【全額支給奨学生】6名：

(1) 全額支給奨学生【4名】

カナダ(ヴァクトリア)	ピアソン・カレッジ (Lester B. Pearson United World College of the Pacific)	1名
イタリア(ボカイノ)	アドリアティック・カレッジ (United World College of the Adriatic)	1名
イギリス(ウエールズ)	アトランティック・カレッジ (United World College of the Atlantic)	1名
香港(ニュー・テリリー)	香港カレッジ (Li Po Chun United World College of Hong Kong)	1名

(2) 日本協会特別支援奨学生【2名】*

アメリカ(ニューメキシコ)	アメリカン・ウエスト・カレッジ (Armand Hammer United World College of the American West)	1名
インド(ブアーネ)	マヒンドラ・カレッジ (The Mahindra United World College of India)	1名

* 日本協会特別支援奨学生は、人柄、学業成績に優れ、かつ経済的理由から留学費用を支払うことが困難と思われる家庭の応募者に限定し募集するものあり、日本協会の実施する選考試験に合格することを条件に奨学金を支給します。応募の詳細については別紙 1を参照願います。

【一般奨学生】8名：

(3) 一般奨学生 (A) 【2名】

アメリカ(ニューメキシコ)	アメリカン・ウエスト・カレッジ (Armand Hammer United World College of the American West)	1名
カナダ(ヴァクトリア)	ピアソン・カレッジ (Lester B. Pearson United World College of the Pacific)	1名

(4) 一般奨学生 (B) 【4名】

イギリス(ウエールズ)	アトランティック・カレッジ (United World College of the Atlantic)	1名
-------------	---	----

イタリア(ボカイノ)	アトリアテイツク・カレッジ (United World College of the Adriatic)	1名
インド(ブーネ)	マヒンドラ・カレッジ (The Mahindra United World College of India)	1名
アメリカ(ニューメキシコ)	アメリカン・ウエスト・カレッジ (Amand Hammer United World College of the American West)	1名
(5) 一般奨学生 (C) 【2名】		
オランダ(マーストリヒト)	マーストリヒト・カレッジ (United World College Maastricht)	1名
コスタリカ(コスタリカ)	UWCコスタリカ (UWC Costa Rica)	1名

※ 一般奨学生については、授業料・寮費の実費に対して以下の割合で奨学金を支給します。

一般奨学生(A)：75%	一般奨学生(B)：50%	一般奨学生(C)：25%
--------------	--------------	--------------

【全額自己負担派遣生】4名：

(6) 全額自己負担派遣生 【4名】		
イギリス(ウエールズ)	アトランティック・カレッジ (United World College of the Atlantic)	2名
香港(ニュー・テリトリー)	香港カレッジ (Li Po Chun United World College of Hong Kong)	1名
ドイツ(フライブルグ)	ロバート・ボツジュ・カレッジ (UWC Robert Bosch College)	1名

※ 派遣先については合格者の希望を重視しますが、志望に偏りがある場合には、必ずしも希望通りにならないことがあります。選抜方法の詳細については当協会ホームページより「選抜方法等のご紹介」で参照。）

2. 派遣期間

2014年8月上旬～9月上旬から約2年間

3. 応募資格

1. 日本人または日本に永住権をもつ外国人等であること。
2. 4月に新学期が始まる学校等に在籍している場合、2014年3月現在、高等学校もしくはこれに準ずる学校の第1学年に在籍していること。
3. 9月に新学期が始まる学校等に在籍している場合、国際バカロレア・ダイプロマ課程の始まる前の学年に在籍していること。
4. 2014年9月1日現在、原則、満16歳以上であること。
5. 応募にあたり、在籍している高校等の学校長の推薦状を提出できること。

※ 上記資格に該当する者は、UWCカレッジへのダイレクト・アプリケーションはできません。

※ 制度上、UWCへの応募は、ひとり一度限りと定められています。選考に漏れた場合に、個人が直接カレッジへ応募することは認められておりません。

4. 応募方法

- ◆ 応募者は、所属学校長の推薦を得たうえで必要な書類を願書に添付し、当協会に提出してください。
- ◆ 学校長は、下記基準を満たす応募者がいる場合には、当協会宛て推薦してください。

(1) 推薦にあたっての基準【ご参考】

- ① 学業成績が優秀であり、英語による意志疎通能力が十分ある(英検2級程度以上の英語力を有する)者
- ② 健康な者
- ③ 異なる環境においても困難に耐え、辛抱強く最後までやりとげることができる者
- ④ 情緒が安定している者
- ⑤ 学校生活や寮生活を通じて協調的態度を堅持できる者

(2) 応募書類 【別紙様式は当協会のホームページよりダウンロードできます】

① 願書(別紙様式／和文および英文) 各1部

〔和文願書には、縦5cm×横4cmの上半身、脱帽、6ヵ月以内に撮影の写真貼付〕

日本協会特別支援奨学生(応募条件あり)への応募、全額支給奨学生のみへの応募という方、全額自己負担派遣生にも応募する方は、それぞれ該当の番号を記入してください。さらに、留学先カレッジについては、個人負担となる経費の負担能力をよく勘察したうえで、第1～第3志望まで、①～⑩の数字で記入してください。なお、日本協会特別支援奨学生応募者は、原則としてその他枠において選抜されません。

② 学校発行の成績証明書(和文および英文) 各1部

在籍している高校等の、直近の学期末の成績証明書(和文と英文の両方)を提出してください。(学校が和文の証明書が発行できない場合に限り、英文の証明書のみにて受け付けます。)

③ 受験生に関する調査票(別紙指定様式／和文) 1部

和文の成績証明書が発行できない場合も、英文成績書に添えて必ず日本語で記入したものを提出してください。代理記入者は問いませんが、記載内容が事実であることを学校長が認める証として、学校長がサインをしてください。

④ 学校長の推薦書(別紙指定様式／和文) 1部

学校長によるものが英文となる場合は、受験者本人が和文に翻訳の上、オリジナル(英文の推薦状)に添えて提出してください。

⑤ 追加提出書類(日本協会特別支援奨学生該当者のみ／和文)

日本協会特別支援奨学生に応募する場合は、別紙 1を参照の上、上記に加えて必要な追加書類を添えて提出して下さい。

(3) 受験料

当協会の収入を出来る限り奨学金費用へ充てるために、選考に関わる費用の一部実費として、一人1万円(税込)の受験料を申し受けます。第一次試験(3月27日)当日、試験会場受付にて徴収致しますで、ご理解くださいますようお願い致します。(但し、日本協会特別支援奨学生への応募者については、これを免除いたします。)

5. 応募締切 2014年3月17日(月) 必着

※ UWC日本協会事務局への持込みはご遠慮ください。

※ 郵便事情によっては途中紛失や遅延などのトラブルもあり得ます。応募書類の提出に際しては、提出書類のコピーを控え、「配達証明」郵便にて送付するなど各自にて対策をお願いします。

※ 応募者には受験票(ハガキ)を送付しますので、受験料と併せ、当日必ず持参してください。

【3月21日(金)までに受験票が届かない場合は、応募が受理されていない場合がありますので、必ずお電話にてお問い合わせください。応募が受理されていない場合は受験できません。】

6. 選考方法と選考試験日程

(1) 第1次試験 — 英・国・数3科目による学力試験(筆記式)

期 日	2014年3月27日(木)
時 間	第1時限 英語 10:30～11:00 第2時限 国語 11:15～12:00 第3時限 数学 13:15～14:15

場 所 経団連会館 2階 国際会議場
 試験内容 英語 英検2級程度(ただしヒアリングテストは行わない)
 国語 高校1年修了程度(ただし古文、漢文は除く)
 数学 高校1年修了程度(高校の数学としては数学Ⅰの範囲)

※ 両日ともに、保護者の控室はございません。

※ 第1次試験の合格者は、同日午後6時頃より合格発表会場へ掲示します。なお、合格者には第2次試験に関する連絡がございますので、会場にお残りいただけます。(本人の再来場ができない場合は、代理の方でもかまいません。)

(2) 第2次試験 — 第1次試験合格者のみ受験

期 日 2014年3月28日(金)
 場 所 経団連会館 5階 505号室(ほか)
 時 間 第1次試験合格者発表時に掲示
 試験内容 ①日本語による面接
 ②英語による面接
 ③グループ・ディスカッション(日本語)

※ 最終結果は、4月末日までに第2次試験受験者本人と学校長宛てに郵送にて通知します。

7. 留学の経費(2年間) 【経費概算は当協会のホームページよりご確認ください】

	奨学金でまかなわれる経費	個人負担経費
(1) 全額支給奨学生	・授業料(含 教科書代)と寮費(含 食費)の全額	①東京～カレッジ間の往復旅費(実費) ②小遣い等(約30万) ③休暇中の生活費(約15万) ④事務費の一部負担(30万)等
(2) 日本協会特別支援奨学生	・東京～カレッジ間の往復旅費(実費) ・授業料(含 教科書代)と寮費(含 食費)の全額 ・事務費の一部負担金(30万円) ・その他	○小遣い等(約30万)
(3) 一般奨学生	・授業料(含 教科書代)と寮費(含 食費)の75%・50%・25%	①東京～カレッジ間の往復旅費(実費) ②小遣い等(約30万) ③休暇中の生活費(約15万) ④授業料、寮費の25%・50%・75% ⑤事務費の一部負担(30万)等
(5) 全額自己負担派遣生	—	①東京～カレッジ間の往復旅費(実費) ②小遣い等(約30万) ③休暇中の生活費(約15万) ④授業料、寮費の全額等

※ 事務費の一部負担以外については、各カレッジの事情や為替変動等により異なります。
 ※ 全額支給奨学生の事務費の一部負担は、初年度に当協会宛に納付いただけます。
 ※ 全額自己負担ならびに、一般奨学生の授業料・寮費の個人負担分については、一年分を二分割にて当協会宛に納付していただきます。(支払方法の詳細は合格者へ別途ご案内いたします。)

公益社団法人 ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会

〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連社会広報本部内 (担当:金子/長谷川)

電話 (03)6741-0163 FAX (03)6741-0351

E-Mail uwc@keidanren.or.jp ホームページ <http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/UWC/index.html>

公益社団法人ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会は、当協会の定める個人情報保護方針に則り、取得した個人情報を適切かつ安全に管理し、外部からの個人情報への不正アクセスや個人情報の不正使用、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等を予防する保護策を講じています。(ホームページに、UWC 日本協会の個人情報保護方針を掲載しております)。

2014年度派遣日本協会特別支援奨学生の募集について

2013年12月
(公社) UWC 日本協会

1. 趣 旨

(1) ユナイテッド・ワールド・カレッジ(Unted World Colleges—UWC)は、世界各国から選抜・派遣された高校生を全寮制のカレッジに2年間受け入れ、国・文化・価値観の全く異なる学生や教師との共同生活を通じて国際感覚豊かな人材を育成する民間教育機関(本部:ロンドン)。UWCに派遣された生徒は約2年間、世界各国から集まった高校生とともに、国際ビジネスのキャリアキュラムにのっとり、各教科の履修と同時に、国際理解教育やボランティア活動などを重視した教育を受ける。

(2) ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会(UWC日本協会)は、UWCの日本支部として、UWCの日本における普及・支援のために1972年に設立された。設立以来、毎年、世界約14カ国にあるカレッジに奨学金を支給して高校生を派遣している。奨学生には、授業料・食費・寮費など留学経費の全額～25%程度が奨学金として支給される。

(3) 一人でも多くの高校生にUWCにおけるユニークな教育の機会を提供するため、2013年度派遣より、グローバル・サックスのご支援を得て、経済的理由から留学費用を支払うことが困難と思われる家庭の子弟を対象とした「特別支援奨学生」の枠を新設し、2014年度は2名を募集する。

2. 対 象

UWCへの留学を希望する学生で、一人親家庭、東日本大震災罹災家庭を含む、世帯収入が400万円以下の家庭からの応募者で、日本協会の実施する選考試験に合格した者。

3. 奨学金の対象

留学費用2年間にかかる経費〔東京～カレッジ間の往復旅費、留学先カレッジの授業料、寮費、日本協会の事務費分担金30万円 等〕の全額

4. 提出書類

「特別支援奨学生」に応募する学生は、通常の応募書類の他に以下を提出する。

①世帯主の最新の所得証明書(原本)

※世帯主の配偶者に所得がある場合は両方の証明書が必要です。

②所得、世帯事情に関する説明書(1,000字程度)

5. 派遣先 (2校)

- | | |
|---|----|
| (1) アメリカ(ニューメキシコ州) アメリカン・ウエスト・カレッジ
(Armand Hammer United World College of the American West) | 1名 |
| (2) インド(プーネ) マヒンドラ・カレッジ
(The Mahindra United World College of India) | 1名 |

6. 応募に際しての注意事項等

- (1) 特別支援奨学生の応募者は、原則として、その他枠において選抜されません。
- (2) 特別支援奨学生の応募者は、受験料が免除になります。

以 上

※該当の希望者のみ記入・提出

(公社)ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会御中

2014年 月 日

UWC日本協会特別支援奨学生に応募いたします。

応募者氏名： _____

※応募者は、本用紙に、所得・世帯事情に関する説明文 (1,000文字程度/A4用紙にタイプアップしたものが好ましい。)を添付の上、世帯主の最新の所得証明 (原本) 1部を併せて提出してください。

(※世帯主の配偶者に所得がある場合は、配偶者の所得証明も提出してください。)